

「市長と語る会」回答の対応状況等(平成30年度)

令和元年7月

NO	意見要望等	担当課	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
6月20日 ⑤	市役所の受付や駅のインフォメーションなどに短時間の交代制でシニアの語学ボランティアを配置したらどうか。	経済観光課	進行中	ラグビーワールドカップ開催時には府中駅前に臨時の観光情報案内所を設置し、英語対応が可能なスタッフやボランティアにもお手伝いをお願いする予定となっております。	大会のボランティアに関する体制づくりは今進めているところだが、言語ボランティアをやりたいと声をかけてくださる方もいらっしゃるのでは、その方々をどうまとめていくか。これからいろいろ知恵を絞っていかないといけない。府中に住む外国の方は多くいても、外国から観光などで訪問される方はこれまで多くなかった。近年、大國魂神社のくらやみ祭でも、外国の方が多くなってきているので、海外から訪れていただく方が増える方向にあり、我々も様々な準備をしていかなければいけない。
6月20日 ⑥	主要言語を話さない外国人観光客に対しても国際交流サロンとして、つながりや安心感を与えたい。	政策課	進行中	平成30年度に大会開催をきっかけとしたボランティア組織である「チームfuchuボランティアバンク」を設立しており、国際交流サロンで活動されている方にも登録いただいております。大会に関連し、様々な事業を計画しておりますが、これまでの経験を活かし、ご協力いただきたいと考えております。 また、国際交流サロンボランティア及び学習者による、観光客等へのおもてなしの役割などについて検討しています。	会場内外の設営や運営に携わるボランティアや語学ボランティアなど、市独自で、おもてなしボランティアの方も募り始めている。国際交流サロンの皆さんにもそういった中に入っていて、外国の方々をお迎えする準備をしたいと思っている。
		協働推進課			
6月21日 ④	ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピックなどで、学生や若者に求めていることは何か。	政策課	実施予定	平成30年度に設立した「チームfuchuボランティア」、また、自転車競技ロードレーステストイベントにおけるコースサポーターには、市内学生の方にも登録・応募いただいております。今後、「チームfuchuボランティア」には、大会に向けた気運醸成イベント等での運営サポート、また、コースサポーターには、沿道での競技運営補助などでそれぞれご協力をお願いしてまいります。	外国の方をお迎えするためのおもてなしや試合を見に来る方々に町の中を回遊していただくため、市民との交流には、どうしてもマンパワーが必要になる。府中からボランティア登録をしていただいた人に手伝っていただいたり、通訳のボランティアを募集したり、若い方々が積極的にかかわることを期待している。
6月21日 ⑥	府中には多くの観光資源があるにも関わらず、広められていない。飲食店等の様々な情報を掲載した多言語対応のマップを宿泊先のホテルで渡せば、府中を散歩してくれる外国人が増えるのではないかな。	経済観光課	進行中	令和元年7月に多言語マップを配布予定です。	観光経済課で多言語対応の地図をつくっているが、その活用について良いご提案をいただいた。

「市長と語る会」回答の対応状況等(平成30年度)

令和元年7月

NO	意見要望等	担当課	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
6月21日 ⑨	オリンピック後も子どもたちがオリンピックが開催されたことを思い起こせるように、小学校や幼稚園の子どもたちにアピールできれば、これからの府中の発展にもつながると思う。	指導室	進行中	小中学校では、オリンピック・パラリンピック教育として学習指導要領に示された各教科等の学習内容と、オリンピックやパラリンピックを関連付け4つのテーマ(「オリンピック・パラリンピックの精神」、「スポーツ」、「文化」、「環境」と4つのアクション(「学ぶ」、「観る」、「する」、「支える」)を組み合わせた取り組みを展開し、「ボランティアマインド」、「障害者理解」、「豊かな国際感覚」などの育成に努めています。	オーストリアのホストタウンになったということ子どもたちに知らせて、3月の給食でオーストリア料理を出して子どもたちに食べてもらった。子どもたちに記憶に残るようなことをしてあげたいと強く思っている。車椅子バスケットボールの国際大会が武蔵野の森総合スポーツプラザであり、日本とドイツの試合に市内の小中学生500人が招待され盛り上がったと聞いたが、心に残る様々なことを考えていきたい。
6月21日 ⑩	府中ワールドフェスティバルではフランスウィークやイングランドウィークなど良い企画があり、海外から来る方々のことを知る機会を増やしたい。大学やプラッツ、市が協働で府中を案内できる人材を養成する講座が実施できれば、良いと思う。	政策課	実施済	ラグビーワールドカップ2019に向けて、大会時に来訪者をご案内する臨時の観光案内所を設置する予定です。是非、ボランティアの方々にもご参加いただきたいと考えております。 また、海外からの観光客を案内する人材の育成につきましては、平成30年度に設立した「チームfuchuボランティア」を対象に平成31年3月23日24日に市内案内ボランティア講座を実施いたしました。	前回の市長と語る会では国際交流サロンに通って日本語を学んでいる人たちにお話を伺ったが、観光地へ行くインフォメーションセンターが必ずあるのに府中にはない、観光情報センターがあるが、それでは観光情報のみで全然だめとの指摘を受けたが、提案のようにプログラムがつくれて、アテンドする人たちなどマニュアルもつくっておけば、訪問される方もすごく安心してスムーズに府中を巡っていただけると思う。
		経済観光課			
6月21日 ⑬	けやき並木通りだけで完結せず、府中市全体で外国の方を歓迎する、盛り上げるような取り組みが必要である。	経済観光課	進行中	府中市全体で外国人観光客を歓迎するため、市内中学生に7か国8言語に対応した「指さし会話帳」の配布や、「飲食店向けインバウンドセミナー」「外国人おもてなしセミナー」などを実施し、訪日ゲストへのおもてなし意識の醸成を図ってまいります	外国の方を歓迎するなら、1カ所で歓迎するのではなくて町全体が面として歓迎する。府中の50の商店街の街路灯にフラッグをつける。そうすると、それに気づく人たちがたくさんいる。自分の国の国旗がどこに行ってもなびいていたら嬉しいと思う。各商店の人とどう協働できるかというのは考えなくてはいけなと思う。
6月21日 ⑮	外国の方が日本語を翻訳したり、検索する場合には、ローマ字表記が欠かせない。駅や店舗で「これ、何て読むの」と日本語で書いたカードを配布してはどうか。見せられた人が発音を教えてあげればローマ字が分かり、外国人も検索できる。	経済観光課	進行中	本市を来訪した外国人観光客が、道案内や体調不良などで困っている際に活用できるよう、多言語に対応した「外国人おもてなし指差しシート」を作成し、配布いたします。	お店のメニュー表記は商工会議所や商店街連合会に引き続き依頼をしていかなければならないが、「これ、何て読むの」カードはいいアイデアと思う。「これ、何て読むの」以外にもキーワードが日本語で書いてあれば、あとは身振り手振りで何とか意思疎通ができる場合もあるし、恐らくほとんどの日本人はきっかけさえあれば、最初のコミュニケーションができると、勇気がどんどん出てくると思う。
6月21日 ⑰	府中市を知らない方々に府中市を知ってもらい、来てもらう手段として、YouTubeなどのSNSでショートムービーを掲載してはどうか。知られていないことを逆手にとり、自虐的に知らない町がここにある、とPRしても良いと思う。	経済観光課	実施済	四季折々の風景や府中の特色ある観光資源をPRする、外国人に訴求効果の高いプロモーション動画を作成し、YouTubeでも公開しております。	
6月21日 ⑳	文化の違いなど府中に来る外国人に対して、市民が不安なく対応できるようにするための方策が大切だと思う。	経済観光課	進行中	本市を来訪した外国人観光客が、道案内や体調不良などで困っている際に活用できるよう、多言語に対応した「外国人おもてなし指差しシート」を作成し、配布いたします。	文化が違ったり、言葉がうまく交わせないということによる不安に感じることは、ラグビーワールドカップのキャンプ地が決まったことを踏まえて、講演会を実施したときに、ラグビーの応援に来た外国人は、多量にお酒を飲み、酔っぱらって暴れるから、そういうことへの対応も考えなければいけないのご意見があった。市民の皆さんの不安に思っていることは、誤解を招いてはいけないし、何らかの形で伝え合う方法を考えなければいけないと思う。

「市長と語る会」回答の対応状況等(平成30年度)

令和元年7月

NO	意見要望等	担当課	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
7月19日 ⑤	日本では名前のない小道が多く、地図通りの標識を見ても目的地にたどり着けない。そのため、Wi-Fiの重要性を感じる。	政策課 情報管理課	実施済	外国人観光客の増加が見込まれることを踏まえ、市の中心である京王線府中駅及びJR府中本町駅周辺並びに東京スタジアムの市内最寄り駅である西武線多磨駅周辺について、公共サインの多言語化を行いました。 また、Wi-Fiにつきましては、平成28年度から公衆無線LANの整備を進めており、令和元年7月現在、屋外では府中駅周辺に5か所、多磨駅東口に1か所、屋内では公共施設23箇所への整備が終了しています。 今後も利用可能エリアの拡大について検討してまいります。	ニューヨークやロンドンでもストリート名で何番というのが住所になっている。日本の場合は、何丁目何番地という表記で外国の方にとって分かりにくいところがある。Wi-Fiも府中駅周辺はNTTに依頼して整備が進んでいる。多磨駅なども味の素スタジアムにここから歩いていく人も多いので、Wi-Fiの整備もしてはいけないと思う。外国の方からはクレジットカードの利用可能な店舗を増やしてほしいという話やWi-Fiの利用可能エリアを拡大してほしいという話をよく聞く。国際大会に向けて、クレジットカードで支払うことができるように端末を用意していただけるように市内の商業関係の皆さんに依頼している。
7月19日 ⑥	外国人にはベジタリアンの方も多いので、レストランのメニューの表記やレストランの場所を示す地図も必要だと思う。	経済観光課	進行中	飲食店での注文や会計、ベジタリアン対応やアレルギー対応など外国人観光客とのコミュニケーションに飲食店で活用する指差しシートを作成し、飲食店に配布を行います。	多磨駅に降り立つ外国の方が多くなるのではと思い、周辺の飲食店の紹介などを踏まえてマップをつくったが、多言語の対応をとったとしても、その情報だけではなかなか難しいところもあると思う。その存在を外国人の観光客の方に周知しないと、結局手に取ってもらえない。周知することが必要と思う。 特に交通機関の案内の不足は、致命的になってしまうことがある。ちゅうバスの案内も重要と思う。
7月19日 ⑦	国際大会の時期にはちゅうバスの増便や車体を大きくする必要があるのではないか。	政策課	実施予定	大会開催時には、大会観戦者を府中へ呼び込むことを目的に、大会観戦者を対象に、借上げバスによる府中～会場間の送迎を計画しております。	コミュニティバスは自治体が委託しているバス路線で、高齢者や小さいお子さんを連れた方など、出かけやすくなる人もいるので福祉的要素もありますが、補助金を出したりしているが、赤字路線もあり、現状の台数と運行時間を何とか確保しているところもあるので、厳しいところもある。
7月19日 ⑧	国際大会の会場にファンゾーンなどで気軽に観客の方と触れ合う機会があったら良いと思う。コミュニケーションがとれ、ちょっとした会話ができるボランティアは楽しい。	政策課	実施予定	大会開催時には、大会組織委員会がファンゾーンを設置するほか、市でも府中市版ファンゾーンを設置することを計画しております。	
7月19日 ⑨	府中のことを自信を持って案内できるような、インフォメーションのボランティアをしたい。事前に想定される質問を翻訳し、インターネットで公開すると案内の負担も減ると思う。 また、多言語のパンフレットは発行部数を想定することが難しいので、スマートフォンに写真に撮っておくだけでも、案内に活用できると思う。	経済観光課	進行中	府中駅に臨時観光インフォメーションセンターを設置するにあたり、簡単なマニュアルの作成を予定しております。	府中市で募集するボランティアも様々な役割のものがあるので、語学を生かすボランティアもあれば、大会会場のボランティア、府中市で運営するファンゾーンのボランティアなどがある。 ご提案の内容は、多言語によって多くの方が知ることができるし、1つの小さな情報でも、共有することで重要な情報として伝わっていくことができれば、この街はおもてなしができていると外国人に受け止められることにもなる。
7月19日 ⑩	競技したり、観戦するだけでなく、選手と市民が交流できたり、市のことを知ってもらったり、そういった仲介ができるようなボランティアがあればやってみたい。	政策課	実施済	平成30年度に設立した「チームfuchuボランティア」の登録者には、事前キャンプやホストタウン事業など、選手と市民が交流をはかる際、そのサポートをしていただいております。	選手やチームの皆さんには、例えば小・中学校を訪問し、児童・生徒と交流してもらったり、大國魂神社を参拝してもらったり、何らかの交流ができるようお願いをしたいと思います。 (政策課回答)府中のおはやしなどの伝統文化と一緒に体験してもらえそうなそういう場面も検討している。

「市長と語る会」回答の対応状況等(平成30年度)

令和元年7月

NO	意見要望等	担当課	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
7月19日 ⑪	この機会に言語を使わずにできるボランティアがあれば気軽に参加してみたい。	政策課	実施済	平成30年度に設立した「チームfuchuボランティア」の活動には、言語サポート以外にもイベントの運営サポートなどがありますので、それぞれの興味・関心等に応じてボランティア活動に参加いただけるようになっております。	ボランティアは、今後様々なメニューが出てくるだろうと思う。ラグビーのワールドカップとオリンピック・パラリンピックが2年連続して開かれるのは、この先もないと思うので、会場ボランティアに携わることができるということは素晴らしいことと思う。
7月19日 ⑫	市民と外国人がお互いに嫌な思いをしなくてすむよう、外国人に日本のマナーを知ってもらうなどの工夫が必要だと思う。	政策課	進行中	外国人観光客に向けては、ラグビーワールドカップ開催期間中に府中駅周辺に今後設置予定の臨時観光インフォメーションセンターや、大会期間中に開催するイベントに関連して作成する告知物等で、ごみの捨て方等、案内・周知できるよう検討してまいります。	シンポジウムのときにも、ラグビーワールドカップで多くの外国人に来てもらうのはいいが、酒に酔ってトラブルになるのは困ると市民からご心配の声をいただいた。ごみを置いて行かれるだけでも嫌な気持ちになるし、試合に負けた悔しさで、トラブルに発展することがあってもいけない。
7月19日 ⑭	市がボランティアを募集した場合、共通のユニフォームやベストを着用して活動すると良いと思う。	政策課	実施済	「チームfuchuボランティア」に登録された方にはネックストラップを配布し、実際に活動された方にはユニフォーム(ポロシャツ)を提供しております。	前回の東京オリンピックに、聖火リレーに参加された方がその際に身につけた鉢巻きやユニフォームを大事にとってあり、見せていただいたが、ボランティアにかかわったことで大切にもらえて、子や孫に見せてくれたら素晴らしいことだと思う。(政策課回答)ボランティアは一目でわかるように統一した形にしていきたいと思い、ユニフォームを準備している。